

## 親切運動の取組について

学校名 富山市立山田中学校  
生徒数 25名

### 1 親切運動の取組紹介

#### (1) 挨拶強化週間

生徒会執行部が主体となって、「全校生徒の挨拶を活発にする」という目標を掲げ、生徒玄関前で挨拶を行っている。生徒会執行部だけでなく、委員長や代議員等と一緒に朝の挨拶を行い、普段以上に挨拶が飛び交う活動ができた。また、事後アンケートでは、「挨拶をされて元気になった」「たくさんの人に挨拶され、うれしかった」などの振り返りがあり、挨拶を通して温かい雰囲気をつくりあげることができた。



<挨拶強化週間の様子>

#### (2) 山田小中合同集会

6月と11月に、山田小中学校の児童生徒の仲を深める目的で、小中合同集会を行っている。6月は、小学校児童会が、11月は中学校生徒会が主体となり、児童生徒が協力して楽しめる活動を企画、運営している。

11月の集会では、生徒が考えた「サイレントバースデー」と「ピンポン球リレー」の二つの活動を行った。中学生と小学生が積極的に関わり合い、楽しく温かい活動となった。



<サイレントバースデーの様子>

### 2 親切運動に取り組んで

#### ○取組の成果

生徒自らが取り組みたいことを考えて企画、運営したことで、主体的に活動に取り組む様子が見られた。また、挨拶強化週間や小中合同集会を通して、小学生や異学年の生徒と触れ合うことで、思いやりの心や対人関係能力を育むことができた。同じ校舎で9年間一緒に生活する強みを生かし、他学年の児童生徒とよりよい人間関係を育む活動を今後も企画していきたい。



<ピンポン球リレーの様子>

#### ○今後に向けて

小中合同集会は楽しいだけでは終わらないよう、目的をはっきりさせ、事前指導と事後指導を丁寧に行う必要がある。